

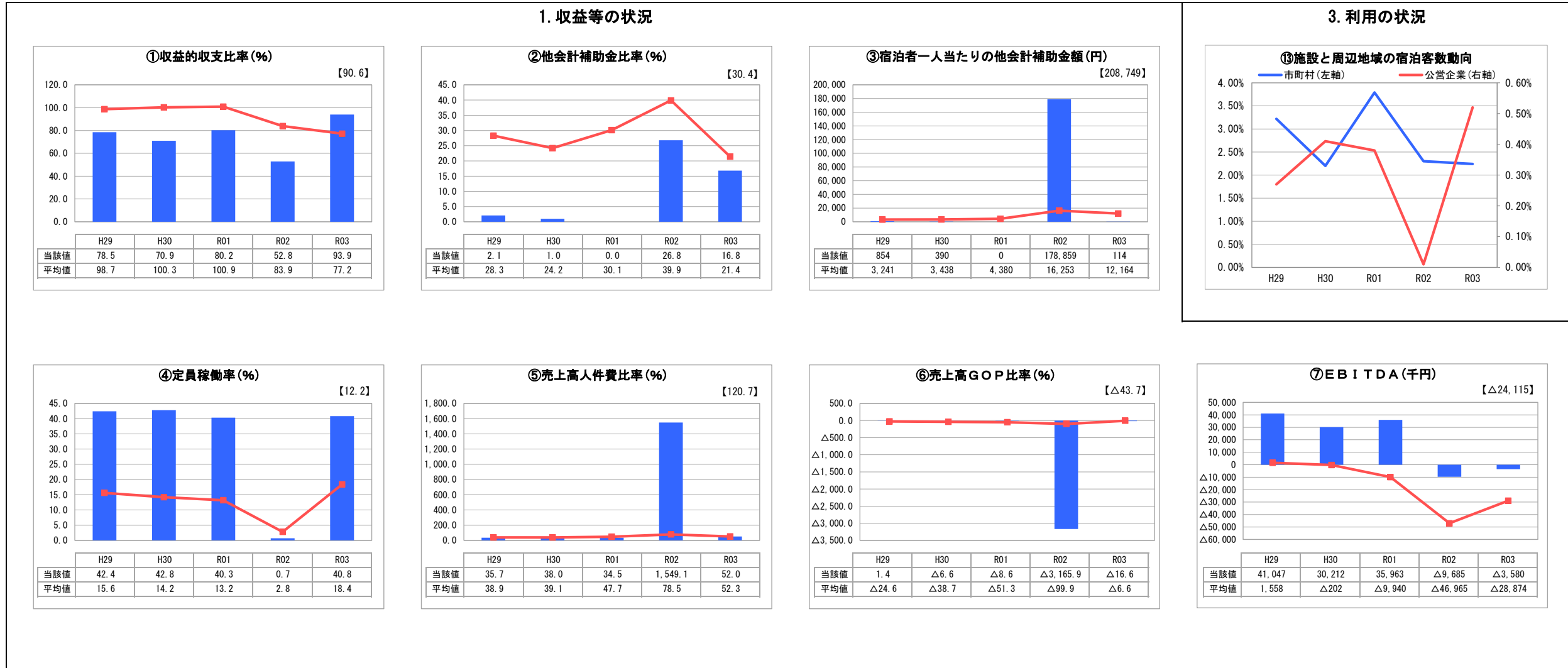
# 経営比較分析表（令和3年度決算）

宮崎県 宮崎県営国民宿舎 高千穂荘

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m <sup>2</sup> )	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	5,380	110	

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
9,283	利用料金制	70.0
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
有	89.4	有

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	令和3年度全国平均



## 2. 資産等の状況

#### ⑧有形固定資産減価償却率(%)

該当数値なし

年度	H29	H30	R01	R02	R03
当該値					
平均値					

#### ⑨施設の資産価値(千円)

2,131,206

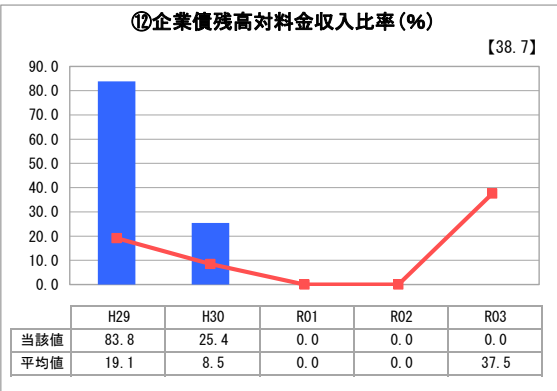
#### ⑩設備投資見込額(千円)

0

#### ⑪累積欠損金比率(%)

該当数値なし

年度	H29	H30	R01	R02	R03
当該値					
平均値					



## 分析欄

### 1. 収益等の状況について

※前年度(R2)は、新型コロナの影響によりR2年5月1日からR3年3月31日まで休業

①収益的収支比率  
県民県内旅行(ジモ・ミヤ・タビ)キャンペーン等の効果により、コロナ禍前(R1)の数値を上回っている。

②他会計補助金比率  
施設整備等のため一般会計から繰入を行っているが、前年度より10%下回っている。

③宿泊者一人当たりの他会計補助金額  
前年度(※)に比べて延滞宿泊者数が大幅に増加したため、大きく低下している。

④定員稼働率  
コロナ禍前(R1)と同程度まで回復してきている。

⑤売上高人件費比率  
前年度(※)に比べて営業収益が大幅に増加したため、大きく低下している。

⑥売上高GOP比率  
前年度(※)に比べて営業収益が大幅に増加したため、大きく増加している。

⑦EBITDA  
前年度(※)に比べて営業収益が大幅に増加したため、大きく増加している。

### 2. 資産等の状況について

⑫企業債残高対料金収入比率  
R01で企業債の償還は終了したところであるが、必要な更新・投資を行うための財源確保に向けた検討は必要である。

### 3. 利用の状況について

⑬施設と周辺地域の宿泊客数動向  
高千穂町の宿泊者数に占める当施設の宿泊者数の割合が、コロナ禍前と比較しても増加していることから、サービス内容や価格帯について周辺宿泊施設と差別化できていると考えられる。

## 全体総括

新型コロナの影響はあるものの、指定管理者の営業努力や県民県内旅行(ジモ・ミヤ・タビ)キャンペーンの効果等もあり、定員稼働率などについてはコロナ禍前の数値まで回復傾向にある。

引き続き、指定管理者に対して適切な指導・助言を行うことにより、施設利用者の増加を図るためのサービス向上や収支の改善に取り組む必要がある。